



世界の動き身近な話題

中日新聞

〒918-8116 福井市大町2-206-1 福井広報センター内  
TEL 0776-28-8619・FAX 0776-28-8602  
Eメール osanpo@fukui-koho-c.co.jp

# 魅力发掘

池田町編

輝いている人、おいしいもの、美しい景色。すてきなものがいっぱい!

営業時間、休みなどは変更されることがあります。事前にご確認ください。

## 木の香り、ぬくもりが子どもの心を育てる



狭い通路、木登りなどわくわくする仕掛けがあつた!「森のアスレチック」

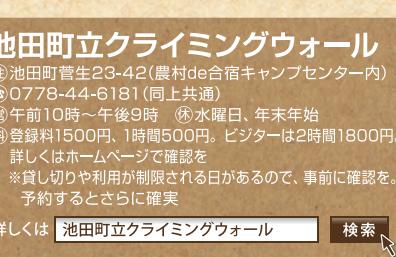
### あそびハウス こどもと森

⑥池田町萩原4-1-1 ⑧0778-67-5190  
⑨午前9時30分～午後4時  
※新型コロナウイルス感染症対応のため、  
土曜・日曜・祝日の利用時間は2時間まで  
定め)60人(しあわせ待つ場合あります)  
⑩火曜日・年末年始  
※8月は無休。9月1日、2日は臨時休館  
⑪大人1,500円・小・中学生800円、未就学児500円  
⑫0歳は無料 ※小学生以下は保護者同伴  
★授乳室や授乳室あり  
詳しく述べるところ

アレゼン



初心者から上級者まで楽しめるボルダリングウォール。難度はコース設定で選択できる

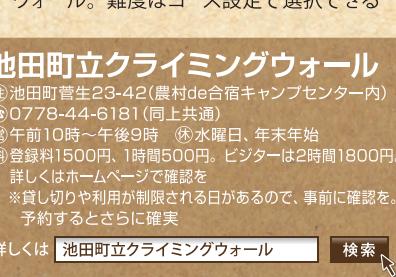


池田町立クライミングウォール  
⑥池田町菅生23-42(農村de合宿キャンプセンター内)  
⑦0778-44-6181(同上通り)  
⑧午前10時～午後9時 ⑨水曜日、年末年始  
⑩登録料1500円、1時間500円。ビジターは2時間1800円。  
※貸し切りや利用が制限される日があるので、事前に確認を  
予約するところが異

## 壁に挑もう!

廃校になった小学校の体育館を利用した、全天候型のクライミング施設。初心者から上級者まで楽しめる3種類のウォールを備え、西日本最大級の規模。インドアなので天候に左右されることがない。

クライミングは、男女・年齢に関係なく、自分の体力や脳力を生かしたスポーツとして、年々人気が高まっている。運動能力の向上とともにメンタルスポーツでもあり、度胸や判断力も付くそうだ。力量に合わせてホールド(壁の突起)のコースを設定し、達成感を味わうのも爽快だ。シューズのレンタルもあるので動きやすい服装ならだれでも利用できる。幼児向けにキッズウォールも設置されているので、家族連れにもお薦め。常駐スタッフがサポートしてくれるので、初心者も心強い。



初心者から上級者まで楽しめるボルダリングウォール。難度はコース設定で選択できる



## 居心地の良い 池田町唯一の本屋さん



四季折々の風景に溶け込むように立つ小豆書房。書店がなかった池田町に「本に触れる場所を」と、店主の柴田智加さんが空き家を改修し、昨年5月にオープンさせた。柴田さんが選定した古本や新刊本を購入できるほか、菓子や料理を味わえる。地元の食材をふんだんに使った「季節のランチ」や菓子は、全て手作り。毎朝精米し、その際出る米ぬけを使って煎りぬか茶やクッキーを作るなど、手間を惜しまない。店名に決めたのは「小さく、まめめめしく、誠実に」という姿勢。近隣の家人とも大事にしている。ランチを楽しむ親子、一人で持参した本を読む人、本との出会いを求めて訪れる人など過ごし方はさまざま。「長居をしてくれると居心地いいのかなとうれしい」と柴田さん。日常から離れ、のんびり過ごしたい。

### 小豆書房

⑥池田町福橋18-4-1 ⑧080-2395-1080  
⑨土・月・火曜日の午前10時30分～午後7時  
※ランチはできるだけ予約を  
※水曜日は午前と午後、各組限定で販売を受け付  
※営業日などは感染状況によって変更することがある  
⑩木・金曜日 ⑪あり  
インスタグラム・フェイスブックで情報発信中  
詳しく述べるところ

アレゼン



## おいしさと笑顔がこだまする「やまびこ味噌」

清らかな水と澄んだ空気が当たり前の自然豊かな山里で、湯本味噌は、赤子のように大切に守り育んできた自慢の麹(こうじ)を使って、昔ながらの手作りにこだわったみそを醸造している。創業119年の老舗だが、新しい取り組みにも意欲的。注目商品の一つがトマトみその「MISO ROSSO(ミソロッソ)」だ。ニンニクやショウガなど葉味を効かせた和風ケチャップで、トーストやオムレツ、ピザなどに幅広く活躍する。地元の特別栽培のトマトを使った季節限定商品で、昨年販売したところ好評を博した。みそを洋食の隠し味として使うと、うま味や甘味が増してコクを生むことに着目して商品化を思いついた5代目の金戸明子さんは「みそ離れが進んでいるといわれているが、腸内環境を整え、免疫力を向上させる意味でも発酵食品のみそはお薦め。若い人にも食事に積極的に取り入れてほしい」と話していた。

### 湯本味噌

⑥池田町海津00-9 ⑧0778-44-6582  
⑨月・金曜 午前9時～午後5時  
火曜 正午～午後4時  
木曜 正午～午後5時  
⑩木曜・日曜・祝日  
詳しく述べるところ

アレゼン

湯本味噌

## 自然の恵みがてんこ盛り! 絶品ジビエ丼



イノシシやシカ、クマの肉を使った趣向を凝らしたジビエ料理が、年間を通して楽しめる店。店を営む粕谷典生さん(65)は、福井市内で居酒屋を経営していたが、池田の自然に魅せられ約10年前、同町に店を開いた。歴は自ら農猟で仕留め、「時間にかけて丁寧に処理するので、臭みは出ない」と、さばく腕は超一流。遠方から粕谷さんのジビエ料理

池田山賀(1,000円)。山菜や野菜の小鉢、みぞ汁、漬物が付く

を求めてやってくる人も多い。看板メニューは「池田山賀丼」=写真。シカ肉のソースカツ、特製の甘辛いタレで味付けした焼いたイノシシ肉に加え、季節の野菜の天ぷら、ふくらとした甘い卵焼きが載る。イノシシ肉の綺麗な脂身は甘く、意外にもあっさり食べられる。シカ肉はかみ応えがあり、臭みや癖は全くといっていいほど感じない。

店内は座敷席が中心。足羽川を見ながら食事ができるテラス席もあり、池田町の自然を存分に満喫できる。

予約をすれば、ジビエを使ったコース料理(3,000円から)や、一日一組限定で宿泊も可能だ。

池田町産の米粉ときた粉を使った優しい甘さの「いけだサンド」(1個10円)は、サクッ、フワッとした不思議な食感。「こってコいていだ」(池田町福井36-25-1)などで買える。

池田町産の米粉ときた粉を使った優しい甘さの「いけだサンド」(1個10円)は、サクッ、フワッとした不思議な食感。「こってコいていだ」(池田町福井36-25-1)などで買える。

大きななり橋として有名な「かづら橋」付近の歩道。足羽川のせせらぎを聞きながら散歩ができる。

## 「能楽の里」池田で伝統芸能に触れる



室町時代から江戸時代にかけ、高名な能面師を多数輩出した福井県。中でも池田町内の神社には古面が数多く伝わり、鵜吉(うかん)神社(同町水海)で年に一度奉納されている「水海の田楽能舞」は、国の重要無形民俗文化財に指定されている。

かずら橋近くにある能面美術館は、能面を保存し、一般の人に能に親しんでもらえるようにと、1995年に開館。約100点の能面を常設展示する、全国的にも珍しい美術館だ。古面から現代能面作家の作品までがずらりと並ぶ様子は圧巻。質問や疑問があれば、館長で能面師の桑田能守(くわだ・よしもり)さん(45)が優しく答えてくれるので、「伝統芸能にはなんがなくて」と気後れする人も心配無用だ。自然と親しみのアクリティビティが多い池田町の中で、ゆったりとした時間を過ごせる貴重な場所になっている。



※価格は全て税込み

※プレゼントの応募方法は中面をご覧ください。

## 山麓の静かな温泉で疲れを癒やす



池田町中心部から車で5分ほど走ると温泉宿泊施設「冠荘」に着く。日帰り入浴も可能で、肌に吸い付くようなとろみのある温泉は「美肌の湯」として名高く、町内外の人から愛されている。岩風呂とひのき風呂、2種類の露天風呂があり、奇数日と偶数日で男湯と女湯が入れ替わる。

日頃のストレスを自然に囲まれた温泉で癒した後は、無料休憩所(現在は平日午前10時～午後4時の利用可)や和風庭園で緑を眺めながらのんびりしたい。町産の玄そばを使った支那人お薦めの「そばぶりん」(198円)も外せない。ふわふわとしたソバの香りが立つ味わい深いブリーフィングで、売店で購入できる。

「ふくい de お得意キャンペーン」の対象宿泊施設。詳しく述べるところ



「ふくい de お得意キャンペーン」の対象宿泊施設。詳しく述べるところ



7月25日～9月10日 どなたでもご応募OK!  
キャンペーン期間  
応募締切 2021年9月20日 月 (当日消印有効)

吉川 こつぶちゃん♀ (1歳、ミックス) 福井市  
わが家のお姫さまです。毎朝の「お鼻でチュウ」が日課です。



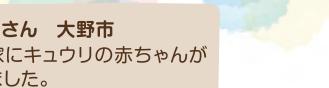
竹内 ラウくん♂ (1歳、カニンヘンダックスフンド) 坂井市  
甘えん坊で、優しいラウ。ボール遊びが大好きです。家族みんながメロメロです。毎日癒やされています。



松田 麻ちゃん♀ (7ヶ月、スムースコートチワワ) 福井市  
とっても、やんちゃガールなんです。ワンピース、似合ってますよね(〃)♪♪



竹内 ラウくん♂ (1歳、カニンヘンダックスフンド) 坂井市  
甘えん坊で、優しいラウ。ボール遊びが大好きです。家族みんながメロメロです。毎日癒やされています。

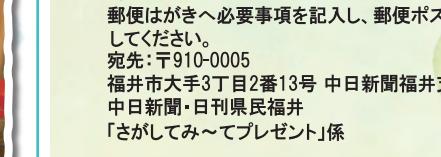


抽選で各賞 30名様 総勢 90名様 にプレゼント!

期間中に中日新聞・日刊県民福井をチェックしてみてください。

さがしてみ~て! のキーワードが掲載されます。ぜひ見つけて応募してみてね!

さんぽみち8月号にも載ってるよ!



応募方法

①キーワード②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥希望賞品⑦現在購読の新聞名を明記の上、下記のいずれかの方法でお申し込みください。

■がきで

郵便はがきへ必要事項を記入し、郵便ポストに投函してください。  
宛先: 〒910-0005  
福井市大手3丁目2番13号 中日新聞福井支社  
中日新聞・日刊県民福井  
「さがしてみ~てプレゼント!」係

FAXで

0776-28-8602 (24時間受付)

■お近くの中日新聞・日刊県民福井販売店で

当選発表

キャンペーン期間終了後、厳正な抽選の上、賞品の発送または販売店からのお届けをもって代えさせていただきます。

お問い合わせ

中日新聞・日刊県民福井 読者センター  
9:30～18:00(日・祝除く)

0120-888-291